

感染症一覧

《登園する際に、医師による証明書(別紙)の提出が必要な感染症》

感染症名	症状	登園のめやす
麻疹 (はしか)	風邪症状から始まり、高熱・赤みの強い発疹	解熱した後3日を経過するまで
インフルエンザ	突然の高熱・倦怠感・関節／筋肉痛	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで
風しん (3日はしか)	発熱・発疹・リンパ節腫脹	発疹が消失するまで
水痘(みずぼうそう)	体幹から全身にかけて発疹・発疹が水疱になる	すべての発疹が痂皮化するまで
流行性耳下腺炎 (ムンプス、おたふくかぜ)	発熱・片側ないし両側唾液腺の腫脹(痛みをとまう)	耳下・顎下・舌下腺の腫脹が出現から5日を経過、かつ全身状態が良好になるまで
結核		医師により感染の恐れがなくなったと認められるまで
咽頭結膜炎 (プール熱)	39℃前後の発熱・咽頭炎・結膜炎・眼脂	主な症状(発熱、咽頭発赤、眼の充血)が消失してから2日を経過するまで
流行性角結膜炎 (はやり目)	流涙・結膜充血・眼脂・耳前リンパ節の腫脹と圧痛	医師により感染の恐れがなくなったと認められるまで(結膜炎の症状が消失)
百日咳	風邪症状からはじまり、特有な咳発作(コンコンと咳こむ)	特有な咳が消失、または5日間の抗菌性物質製剤による治療を終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111等)	激しい腹痛・頻回の水様便・血便	症状がおさまり、かつ抗菌薬治療を終了、48時間あけて連続2回の検便で陰性
急性出血性結膜炎	急性結膜炎で結膜出血	医師により感染の恐れがなくなったと認められるまで
溶連菌感染症	発熱・咽頭痛・かゆみのある発疹	抗菌薬内服後24～48時間経過していること ※ただし、治療の継続は必要
マイコプラズマ肺炎	咳(3-4週持続する場合あり)・発熱・頭痛などのかぜ症状	発熱や激しい咳が治まっていること(症状が改善し全身状態が良い)
手足口病	水疱性の発疹が口腔粘膜や四肢(手のひら、足底、足背)に現れる	発熱がなく(解熱後1日以上経過し)、普段の食事ができること
伝染性紅斑 (リンゴ病)	軽い風邪症状のあと頬が赤くなったり手足に網目上の紅斑が出現	全身状態が良い
感染性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	嘔気／嘔吐・下痢・発熱(ロタウイルスの場合、白色調であることが多い)	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事ができること
ヘルパンギーナ	突然の高熱・咽頭痛・口のなかに水疱疹や潰瘍	発熱がなく(解熱後1日以上経過し)、普段の食事ができること
RSウイルス感染症	発熱・鼻汁・咳・呼吸困難 乳幼児の場合、重症化する可能性がある	重篤な呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと
帯状疱疹	小水疱(片側にだけ現れる)・かゆみ	すべての発疹が痂皮化するまで
突発性発疹	38℃以上の高熱・解熱とともにあらわれる発疹	解熱後1日以上経過し、全身状態が良いこと
A型肝炎	急激な発熱・全身倦怠感・食欲不振・悪心・嘔吐ではじまり黄疸がみられる	肝機能が正常であること
B型肝炎	急性肝炎の場合 全身倦怠感・発熱・食欲不振・黄疸など	症状が消失し、全身状態が良いこと

《登園する際に注意が必要な感染症》※治療等により、治癒した際には医師による証明書の提出をお願いします

単純ヘルペス感染症	歯肉口内炎・口周囲の水疱・口のなかの痛み	発熱がなく、よだれが止まり、普段の食事ができること
伝染性膿痂疹 (とびひ)	湿疹や虫刺され痕を掻いた部分のびらん、水疱・かゆみ ※ 治癒するまで水あそび・プールは禁止	皮疹が乾燥しているか、浸潤部がガーゼ等で覆うことができる程度のもの
アタマジラミ	頭皮のかゆみ ※頭髪のなかに虫または卵を確認	駆除を開始していること
伝染性軟属腫 (ミズイボ)	直径1～3mmの半球状の丘疹 ※ 治癒するまで水あそび・プールは禁止 ※自然治癒もあるが、数ヶ月かかる場合があります	掻きこわし傷から滲出液が出ているときにはガーゼ等で覆うこと